

宮崎県 ふれあいハンセン病療養所訪問事業 参加者募集

県では、ハンセン病について、入所者の方々との交流や施設見学などを通して正しい知識の普及啓発を促進することを目的として、ハンセン病療養所を訪問する参加者を募集しています。

ハンセン病の正しい知識と理解を持つとともに、偏見や差別をなくすにはどうすればよいのか、人権が尊重される社会を実現するにはどうすればよいのか、そして自分たちに何ができるのかを考える契機となると思います。是非参加してみませんか。

1 日時

令和8年7月30日(木)8:20~17:30(予定)

2 訪問先

鹿児島県鹿屋市 国立療養所 星塚敬愛園(ほしづかけいあいえん)

3 募集

県内の小学生親子、中学生、高校生、一般の皆様 計40名(先着順)

4 参加費

無料

5 申込方法

次の(1)、(2)いずれかの方法で7月7日(火)までにお申し込みください。

(1) 電子申請

右側の二次元コードを読み取り、申込フォームから必要事項を入力してください。

(2) FAX又はメール

裏面の申込用紙をFAXするか、申込内容をメールで送信してください。

FAX番号:0985-26-7336 MAILアドレス:kenkozoshin@pref.miyazaki.lg.jp



申込フォーム

○行程概要

時間	内容
8:20まで	受付(県庁防災庁舎)
8:30	県庁出発(県庁防災庁舎前広場)
9:20	都城保健所到着、出発
11:00 ~14:40	星塚敬愛園到着 園内で見学・献花・焼香・交流(昼食休憩含む)
15:00	星塚敬愛園出発
16:30	都城保健所到着、出発
17:30	県庁到着。解散

- ・上記は現段階での予定であり、状況により変更になる場合があります。
- ・移動は借り上げバスとなります。
- ・昼食の準備はありませんので、各自持参してください。熱中症対策も各自でお願いします。

(令和7年度参加者の感想)

- ・パソコンやテレビゲームがあった1990年代近くまで戦前からの差別が続いていたことに驚いた。二度とこのようなことがあってはならないと思った。
- ・差別、偏見について改めて考えさせられた。今回見たこと、感じたことを周りの人たちに伝えていきたい。
- ・入所者の方の高齢化が進む中、生の声を聞くことができる大変貴重な機会だった。



ハンセン病ってどんな病気?

ハンセン病は、「らい菌」という、とても弱いばい菌が体に入ることによって皮膚(ひふ)や、体に張りめぐらされている「末しょう神経(痛みなどを感じる神経)」が傷ついてしまう病気です。1873年にこの細菌を発見した、ノルウェーの「ハンセン」というお医者さんの名前からつけられました。

「うつるのが心配」と思う人がいるかもしれませんが、らい菌はとても感染力が弱く、めったに人から人へうつることはありません。体の免疫(病気とたたかう力)がしっかりしていれば、たとえ菌が体に入っても、病気になることはほぼありません。

また、1943年にアメリカでよく効く薬が作られてから、ハンセン病は治る病気になりました。いまはWHO(世界保健機関)がすすめるお薬を使って治療しています。早く見つけて正しい治療をすれば、体への後遺症(あと)が残ることもなく、きれいに治る病気です。

送付先 宮崎県健康増進課がん・疾病対策担当 猪俣 行
FAX:0985-26-7336
E-mail:kenkozoshin@pref.miyazaki.lg.jp

「ふれあいハンセン病療養所訪問事業」参加申込書

1 申込者情報

	フリガナ 氏名 学校名等	連絡先 住所 電話番号	生年月日	集合場所	駐車場 利用
記入例	ミヤザキ タロウ 宮崎 太郎 〇〇小学校6年	〒880-8501 宮崎市橋通東2丁目10-1 TEL:0985-26-7079	H26.5.31	・県庁 ・都城保健所 ・現地	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
1		〒		・県庁 ・都城保健所 ・現地	有・無
2		〒		・県庁 ・都城保健所 ・現地	有・無
3		〒		・県庁 ・都城保健所 ・現地	有・無

※ 参加者は損害保険に加入しますため、フリガナ及び生年月日も必ず記入してください。

※ 御記入いただいた住所に案内文書を送付します。台風接近等により中止となる場合、御記入いただいた連絡先に連絡します。

※ 「駐車場利用」は、他の申込者が「有」で申し込んでいて、同じ車に乗り合わせる場合は「無」を選択してください(1名のみ「有」)。

※ 申込み後に参加できなくなった場合は、県健康増進課(0985-26-7079)まで御連絡ください。

2 質問や疑問点などありましたらご記入ください。

--